



第61回日本腎臓学会学術総会

The 61st Annual Meeting of the Japanese Society of Nephrology

Prof. Vicente E. Torres

Vicente E. Torres 先生は、スペインの Barcelona 大学で MD および PhD を取得された後、Mayo Clinic School of Medicine へ移動され、Mayo Clinic で基礎研究と臨床のトレーニングを受け、現在は Mayo Clinic Translational Polycystic Kidney Disease (PKD) Center の Director をされております。

Prof. Torres のご専門は多発性嚢胞腎とその関連疾患で、研究領域は基礎から臨床の広きに渡り、これまでに 300 報以上の原著論文を発表され、多発性嚢胞腎研究に関する多大な貢献が認められ 2007 年には Lillian Jean Kaplan 国際賞を受賞されております。また近年でも、ADPKD 患者にバソプレッシン V2 受容体阻害薬を投与した臨床研究で New England Journal of Medicine などの一流雑誌に多数ご発表をされており、ADPKD 研究におけるリーダーとしてご活躍をされております。

このように大変著名な Torres 先生と discussion することができる貴重な機会ですので、若手の先生方の積極的な参加をお待ちしております。

【講演スケジュール】

セッション：ランチョンセミナー21

「Update on the management of ADPKD」

日 時：6月9日（土）12:30～13:20

会 場：第10会場（ホテル日航新潟 4階 朱鷺B）